

# 平野 広行 議員 無会派



## 問 令和7年度予算編成は

## 答 積極的に交付金申請

○令和7年度予算編成に向け防災対策について、以下を問う。

**問** 鍋田海岸堤防、木曾川左岸堤の耐震、高潮対策の進捗は。

**答** **〔建設部長〕**耐震対策済の鍋田川堤防の延長は、来年度完了予定。木曾川左岸堤防は耐震性能照査指針より満足との結果だが、高潮対策未整備区間の尾張大橋取り付け部分は、大型土のうに代わる止水板等を検討中。

**問** 市内排水機場の設置状況は。

**答** 13カ所の排水機場に30台設置。

**問** 本市の直近の最大降雨量は。

**答** 直近3年間では、令和6年6月1日から3日間の153ミリが最大。

**問** 排水機の排水能力は。

**答** 3日連続雨量341ミリを計画基準降雨として排水能力を決定。

**問** 浸水、洪水対策への予算措置は。

**答** **〔市長〕**2億5827万円を計上。



▲鍋田川下水門（境港グランド隣）



▲境港の堤防

○公共交通の利便性向上について、以下を問う。

**問** 来年度実施予定の北部、東部ルートにおけるデマンド交通実証実験の内容は。

**答** **〔市民生活部長〕** きんちゃんバスを完全に連休させ、月々土曜日、8時から20時の運行を予定。

**問** 南部ルートでのデマンド交通実証実験の運行予算と、北部、東部ルートでの予算の比較は。

**答** 運行概要と2台の車両台数を盛り込んで要求する。

**問** 北部、東部ルートにおける実証実験運行の来年度予算措置の考えは。

**答** **〔市長〕** 目標値等を定めて検証・評価できるように予算化。

○令和7年度予算の財源について、以下を問う。

**問** 過去10年間の市税の推移と見解は。

**答** **〔総務部長〕** 市税決算額は平成26年度から令和5年度で14・2%増。企業進出による固定資産税の増加によるものと考える。

**問** 市税収の向上への課題は。

**答** 新たな企業誘致や、本市の特性を生かしたまちづくりの推進が課題。西末広地区で愛知県企業庁の工業用地開発を検討、車新田地区で令和9年度中の認可を

目標に土地区画整理事業を進める。

**問** 地方創生交付金の令和7年度予算編成に向けての考えは。

**答** デジタル実装タイプについて活用できる事業があれば積極的に行う予定。